

なごや介護予防・認知症予防プログラムの概要(案)

趣旨

- 認知症予防を中心に、運動・口腔・栄養等分野毎の取り組みを複合的に組み合わせたプログラムを策定
- 介護保険制度改正における「新しい総合事業」における指針として活用
- 参加者同士による自主グループ活動へつなげる。

プログラムの枠組み

- 要支援者及び基本チェックリスト該当者に対し、週1回・3ヶ月を1クールとし、2クール(6ヶ月間)実施。

<プログラムの例>

回数	ウォーミングアップ	運動(脳賦活運動)	栄養・口腔・その他	備考
2週目	・ストレッチ	・中級ステップ(ラダー編)	【口腔】舌の体操 【意欲】生活目標の設定	※1回あたり約2時間 ※アセスメントを分野毎に設定し、事前・中間・最終評価を実施。
9週目	・レジスタンス運動 ・早口言葉 等	・ステップシンキング	【栄養】簡単な調理実習	

導入準備事業(27年度)

- 各区の福祉会館で実施している「わくわく通所事業」でモデル事業を実施し、プログラムの手順等を確認。
- 平成26年度に引き続き、学識経験者で構成する策定検討会を開催し、モデル事業等の結果を踏まえ検討。
- プログラムを正確に実施できるよう、わかりやすい実施マニュアル等の媒体を作成。
- プログラムを円滑に実施できるよう、介護サービス事業者等に対し研修を実施。